



第 110 回電波利用懇話会を開催
「ETSI における最近の活動状況と今後の展望について」

6月25日(火)、第110回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催しました。



第 110 回電波利用懇話会の様子と講師のディルク・ワイラー様

今回は、欧州電気通信標準化機構 (ETSI) 総会議長・IPR 委員会議長のディルク・ワイラー氏 (ドイツ ノキア シーメンス ネットワークス社 標準化管理部長) から、「ETSI における最近の活動状況と今後の展望について」と題して、ETSI の概要、各分野の活動状況、ETSI における工業所有権 (IPR) 取扱いの検討状況等に関し、最新の動向や今後の展望についてご講演をいただきました。

会場では、約 60 名の会員の皆様が受講され、ETSI データベースに掲載された IPR が標準

必須特許に該当するか ETSI は判断を行うのか等、数多くの質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料については、当会の Web サイト「お知らせ・お問合せの講演会等開催案内 (<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)」において公開予定です。

平成 25 年度 ITS 情報通信システム推進会議総会を開催

6 月 21 日（金）、ARIB が事務局を務める ITS 情報通信システム推進会議の平成 25 年度総会が、明治記念館で開催されました。

総会では、渡邊浩之会長が議長に就き、平成 24 年度の事業報告及び収支決算、平成 25 年度の事業計画（新体制[*]を含む）及び収支予算並びに役員及び運営委員選任について審議が行われ、いずれも議案どおり議決されました。



ITS 情報通信システム推進会議総会の様子



渡邊 浩之 会長

渡邊会長からは、昨年標準規格が策定されたことにより 700MHz 帯高度道路交通システムによる車車間通信や路車間通信の実用化に向けた実証実験の加速が期待されること、同じく昨年標準規格が策定された 79GHz 帯高分解能レーダーが隊列走行や将来の自動運転に不可欠な技術であり、夜間や悪天候時にも歩行者の検知精度が高まること等が紹介されました。

また、今年 10 月に東京で開催される ITS 世界会議について、推進会議が総務省ブースに独立行政法人 情報通信研究機構とともに協賛し、メンバー 18 社が出展して先進的な ITS 技術を披露することが紹介され、推進会議として安全運転支援システムのデモンストレーション等で全面的に協力していく旨の表明がありました。

総会終了後の懇親会では、ITS 関係省庁も参加し和やかに懇親を深めました。

[*] 委員会、3つの専門委員会、3つのWG及び8つのTGの新体制で取り組むことになりました。

電波環境協議会平成 25 年度総会を開催

6 月 24 日（月）、ARIB が事務局を務める 電波環境協議会（略称：EMCC）の平成 25 年度総会が、学識経験者、関係省庁、独立行政法人、企業団体等から計 30 名の出席のもと東海大学校友会館で開催されました。



電波環境協議会総会の様子と 会長の上（かみ）芳夫 先生

冒頭、上 芳夫 会長（電気通信大学名誉教授）から、本協議会が 1987 年の設立以来、安全で安心できる電波環境を実現するため、EMC（環境電磁工学）に関する調査研究、情報収集、

さらに講演会やセミナー、広報誌による啓発、広報等の各種活動を推進していることについて、この間の会員各位及び関係各位からの多大なご理解ご協力に対する謝辞が述べられました。

また昨今、続々と開発される新しい技術及び新しい機器に対応するため、電波の有効利用は益々重要となっており、電子機器相互の干渉による誤動作に関する対策や EMC に関する技術の開発等、本協議会の担う社会的に重要な責務に鑑み、今後も積極的に事業を展開していく旨の表明がありました。

その後、上会長が議長に就き、平成 24 年度の事業報告および収支決算報告、平成 25 年度の事業計画及び収支予算並びに役員選任について審議が行われ、いずれも議案どおり議決されました。

第 205 回技術委員会（通信分野）を開催

第 205 回技術委員会（通信分野）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 平成 25 年 6 月 26 日(水) 午後 3 時 30 分から 4 時 30 分まで
- 2 場所 当会第 2 会議室
- 3 議事概要
 - (1) 第 88 回規格会議の開催について
 - (2) 第 17 回世界電気通信標準化協調会議（GSC-17）の結果について
 - (3) 「周波数資源開発シンポジウム 2013」の開催について
 - (4) 高度無線通信研究委員会モバイルコマース部会におけるガイドラインの策定について
 - (5) ARIB 標準規格及び技術資料の Web サイトでの提供状況について
 - (6) 第 20 回書面表決による技術委員会の結果について
 - (7) CJK-IMT WG の結果について
 - (8) その他

編集後記

7 月 1 日は 1 年の後半がスタートする日です。私は 1 年のサイクルを頭の中で時計の文字版のようにイメージしています。正月が真下の 6 時の位置にあり、反時計回りに 2 月、3 月と進み、4 月は右の 3 時の位置、真夏の 7 月と 8 月が真上の 12 時の位置になります。そして 9 月、10 月と左側から下に降りて年末で真下に戻ります。つまり 9 月から年末までは急に進み、7 月 1 日はまだ一年の半分に至っていないように考えてしまいます。子供の頃からこのようにイメージしていますが、理由はなぜか思い当たりません。私にとっては 1 年の後半のスタートはもう少し先に思えてしまいます。

(T.K.)

ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル 11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp